

事例番号:330090

原因分析報告書要約版

産科医療補償制度
原因分析委員会第一部会

1. 事例の概要

1) 妊産婦等に関する情報

経産婦

2) 今回の妊娠経過

特記事項なし

3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 34 週 2 日

時刻不明 前日より胎動減少あり、紹介元分娩機関を受診

18:44- 胎児心拍数陣痛図上、胎児心拍数基線は正常脈だが一過性頻脈を認めず、基線細変動減少および繰り返す遅発一過性徐脈を認める

20:12 胎児機能不全のため当該分娩機関を紹介され受診

20:40 超音波断層法で胎盤の一部に後血腫を認める

20:50 当該分娩機関入院

4) 分娩経過

妊娠 34 週 2 日

22:26 常位胎盤早期剥離疑いのため帝王切開で児娩出

胎児付属物所見 胎盤母体面の 40%程度に血腫の付着あり

5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:34 週 2 日

(2) 出生時体重:1900g 台

(3) 臍帯動脈血ガス分析:pH 7.11、BE -12.9mmol/L

(4) Apgar スコア:生後 1 分 2 点、生後 5 分 4 点

(5) 新生児蘇生：人工呼吸（バッグ・マスク、チューブ・バッグ）、気管挿管

(6) 診断等：

出生当日 低出生体重児、新生児特発性呼吸窮迫症候群、重症新生児仮死

(7) 頭部画像所見：

生後 23 日 頭部 MRI で前頭葉、後頭葉に脳室周囲を中心に広範な嚢胞性変化を認め、左基底核に出血を認める

6) 診療体制等に関する情報

〈紹介元分娩機関〉

(1) 施設区分：診療所

(2) 関わった医療スタッフの数

医師：産科医 1 名

看護スタッフ：看護師 1 名

〈当該分娩機関〉

(1) 施設区分：病院

(2) 関わった医療スタッフの数

医師：産科医 3 名、小児科医 2 名、麻酔科医 2 名

看護スタッフ：助産師 3 名、看護師 1 名

2. 脳性麻痺発症の原因

(1) 脳性麻痺発症の原因は、常位胎盤早期剥離によって胎児に低酸素・酸血症および脳の虚血（血流量の減少）が生じ、低酸素性虚血性脳症および PVL（脳室周囲白質軟化症）を発症したことであると考えられる。

(2) 妊娠高血圧症候群が常位胎盤早期剥離の関連因子である可能性がある。

(3) 常位胎盤早期剥離の発症時期は特定できないが、妊娠 34 週 2 日の紹介元分娩機関受診時には発症していた可能性があると考えられる。

(4) 早産期の児の脳血管の特徴および大脳白質の脆弱性が PVL 発症の背景因子であると考えられる。

3. 臨床経過に関する医学的評価(2020年4月改定の表現を使用)

1) 妊娠経過

妊娠中の管理は一般的である。

2) 分娩経過

- (1) 紹介元分娩機関において、胎動減少を主訴に受診した妊産婦に対し、超音波断層法および胎児心拍数陣痛図所見から胎児機能不全を疑い、当該分娩機関へ紹介したことは一般的である。
- (2) 当該分娩機関受診時の対応(超音波断層法による胎児と胎盤の確認、分娩監視装置装着等)は一般的である。
- (3) 当該分娩機関において、超音波断層法および胎児心拍数陣痛図所見より、常位胎盤早期剥離疑いと診断し、帝王切開を決定したことは適確である。
- (4) 帝王切開決定から1時間16分で児を娩出したことは一般的である。
- (5) 胎盤病理組織学検査を実施したことは適確である。
- (6) 臍帯動脈血ガス分析を実施したことは一般的である。

3) 新生児経過

新生児蘇生(バッグ・マスクによる人工呼吸、気管挿管、チューブ・バッグによる人工呼吸)は一般的である。

4. 今後の産科医療の質の向上のために検討すべき事項

1) 紹介元分娩機関および当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

(1) 紹介元分娩機関

なし。

(2) 当該分娩機関

なし。

2) 紹介元分娩機関および当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

(1) 紹介元分娩機関

胎児機能不全を疑い高次医療機関へ転院とする場合には、救急搬送を行うことが望まれる。

【解説】 本事例では当該分娩機関へ自家用車で移動、受診していた。胎児機能不全を疑う場合は移動中に胎児の状態が変化する可能性があるため、緊急性を考慮して救急搬送することが望ましい。

(2) 当該分娩機関

なし。

3) わが国における産科医療について検討すべき事項

(1) 学会・職能団体に対して

常位胎盤早期剥離は、最近の周産期管理においても予知が極めて困難であるため、周産期死亡や妊産婦死亡に密接に関与する。常位胎盤早期剥離の発生機序の解明、予防法、早期診断に関する研究を推進することが望まれる。

(2) 国・地方自治体に対して

なし。